

講座実施報告（FIC 会員向け）

講座名	3 月 FIC の森活動日		
開催日時	2025 年 3 月 13 日(木)	9 時 30 分 ~	14 時
開催場所	君津市馬登 FIC の森・内山緑地	参加者	12 名

①活動概要（FIC 会員向けであることを意識して作成をお願いします）

2024 年度最終の活動日として、まずは FIC の森の 5 月研修に備えた整備として、FIC の看板付近から植林地に下りるスロープを倒木処理した枝や丸太を活用し階段づくりを実施、それと 2 月の境界標確認であまりにもアズマネザサが繁茂している悠々の森の最上部付近を刈払い機で除草作業を実施した。また FIC の森に初参加者のため君津の森中心に植生などの案内を実施した。FIC の森ではエビネの花芽や奇妙なヒガンマムシグサの芽生えが目立って見られ、オニシバリは満開に意外と綺麗に咲きクロモジも可愛い花が見られ、ハシバミも雄花と小さい雌花が同時に見られ、シナマンサクの花がいまだに残っていて春本番が身近に感じられる森でした。

今回は内山緑地事務所の 2 階教室（5 月の研修会場）で昼食その後の打合せでは、次回 4/10（木）では、5/6 の FIC 研修会が「FIC の森」をテーマで実施予定であるので、その準備等の実施と毎回駐車場としている現「山の神」広場の北側斜面のアズマネザサなどの除草作業を予定とします。2025 年度の年間活動予定については、5 月は研修会のみとして定期作業は実施しないこととし他は予定通りとしました（別添）。すべて打合せ後、本日は 4 月並みの暖かな日和に誘われて「きみつのさんぽ道」をじっくり散策した。さんぽ道の元大コナラ付近にはオオカンザクラ（後で内山緑地の齊藤さんに確認）が満開で咲き誇り、更になかなか覚えられない樹名の「アカシアメラノキシロン」（マメ科）の常緑高木も聳えていました。参加者の皆さま、本日は FIC の森活動に参加いただきありがとうございました。大変お疲れさまでした。

②珍しい動植物、珍しい生態（写真があれば紹介）

FIC の森は、暖かさに誘われウグイスが盛んに鳴き、アズマヒキガエルも目覚めたようでした。



アズマヒキガエル

オニシバリの花

エビネの花芽

ヒガンマムシグサ

ハシバミの雄花

ハシバミの雌花

③講座内容、運営で良かった点、今後にお勧めしたい点

④講座内容、運営で反省する点、今後はお勧めできない点

⑤ヒヤリハット（担当理事と確認後、特になければナシと記載）ナシ

（FIC 参加者）：井形啓己・稲岡一義・植村敦子・梶原晴美・齋藤歩・穴倉朋子・寺嶋嘉春・福村英俊・山家公夫・横山誠司・和波牧子・神子秀男

（作成：神子秀男）